

運営事務局会議 議事内容報告

1.令和3年度 運営事務局会議開催状況

	開催日	議事
第1回運営事務局会議	令和3年7月2日(金)	1 区自立支援協議会の報告 2 相談支援連絡会における班体制 3 検討・要望事項に関する協議
第2回運営事務局会議	令和3年9月2日(木)	1 区自立支援協議会の報告 2 検討・要望事項に関する協議
第3回運営事務局会議	令和3年11月25日(木)	1 区自立支援協議会の報告 2 検討・要望事項に関する協議
第4回運営事務局会議	令和4年2月24日(木)	1 区自立支援協議会の報告 2 検討・要望事項に関する協議

2.令和3年度 運営事務局会議委員名簿

敬称略

No	所属	氏名	所管区	備考
1	(福)新潟みずほ福祉会 本部長	海老 郁夫	西	会長
2	(福)白蓮福祉会 ワークセンターしらほす 施設長	佐藤 里香	南	副会長
3	新潟県地域生活定着支援センター	本多 崇人	相談支援連絡会	相談支援連絡会長
4	障がい者基幹相談支援センター東	乙川 さやか	北・東	
5	障がい者基幹相談支援センター中央	引原 望武	中央	
6	障がい者基幹相談支援センター秋葉	杉山 貴則	江南	
7	障がい者基幹相談支援センター西	竹田 一光	西・西蒲	
8	中央区役所健康福祉課障がい福祉係 主査	島津 直輝	中央	
9	秋葉区役所健康福祉課障がい福祉係 主査	佐藤 和佳	秋葉	
10	南区役所健康福祉課障がい福祉係 主査	白倉 実	南	
11	西蒲区役所健康福祉課障がい福祉係 係長	重山 文子	西蒲	
	障がい福祉課給付係 係長	星野 貴宏		事務局
	障がい福祉課指定係 係長	登坂 潤子		"
	障がい福祉課給付係 主事	五十嵐 直人		"

3. 前回までの検討課題（年度内は終了分も再掲）

No	検討課題	検討状況等
(1)	<p>精神科病院を退院する際の連携について （西区自立支援協議会より）</p> <p><課題の概要></p> <p>病院によっては退院する2～3日前になってようやく連絡をしてくるケースがある。時間がないため、本人の状態像を十分把握することが難しく、相談員や病院、支援者間で支援の方向性を統一することができない。地域へのつなぎ方に関する共通のルールについて検討してほしい。</p> <p>（R3.9.2 運営事務局会議）</p>	<p>状況：運営事務局会議にて協議 ⇒ 終了。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2～3日前に突然連絡が来るケースは極々稀なケースであることを確認。 ・ 精神科病院との連携については、基幹相談支援センターが連携強化を図ることを目的とした周知・啓発チラシを市内の精神科病院に配布し、センターが発足して6年が経過した今年度改めて、「顔つなぎの場（サービスに関する説明や地域移行に関する相談、御用聞きなど）」を設ける取組みを行っていることを確認。

4. 今回の検討課題

No	検討課題	検討状況等
(1)	<p>医療的ケアが必要な障がい児・者の受入れ可能な事業所の整備について (秋葉区自立支援協議会より)</p> <p><課題の概要></p> <p>医療的ケアが必要な障がい児・者を受入れることが可能な短期入所事業所が秋葉区内になく、利用者は短期入院(市内)や市外の短期入所を利用している。本人及び家族が住み慣れた地域で安心して生活するために、秋葉区内で利用できる事業所の整備に向けて検討してほしい。</p> <p>(R4.2.24 運営事務局会議)</p>	<p>状況：運営事務局会議にて協議 ⇒ 終了。</p> <p>(⇒個別ケースの対応においては、今年度の報酬改定により各サービスで加算が拡充されたことを踏まえ、既存事業所での受入れ拡充について再調整を依頼。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他区の状況では、通所や居宅介護、介護保険ベースの短期入所、病院での短期入院、訪問看護等を最大限に活用することにより、介護者のレスパイトを含めた調整を行っていることを確認。 ・一方、市内の支援体制充実に向けては、療育等支援班(重心WG)での取組みを行っており、今年度は医ケア児者の受入れ事業所マップを作成し計画相談事業所等へ配布したことや、相談支援専門員と医療機関とのスムーズな情報連携を目的としたシートの作成を行った。また、支援者の理解促進を目的とした研修会の開催を継続していくこととしており、今回の報告内容も踏まえ、今後も取組みを継続していく。 ・医ケア児に対応できる医療型短期入所事業は、小児科のある病院のみが実施機関となり得るため、来年度以降、市医師会との連携により、支援拡充に向けた働きかけを全市的に行うこととしていることを確認。